

平成25年度

木祖村教育委員会点検評価報告書

木祖村教育委員会

平成25年度木祖村教育委員会点検・評価報告書

1.	教育委員会関係	1
1)	教育委員会の活動について	
	(1) 教育委員会の開催	
	(2) 教育委員関係会議・研修等	
	(3) 教育委員関係表彰受賞等	
2.	学校教育関係	4
	(1) 学級編成、児童生徒の状況	
	(2) 通学対策	
	(3) 就学援助費	
	(4) 学校給食	
	(5) 教員住宅	
3.	社会教育、公民館関係	6
	(1) 社会教育・公民館関係の会議、行事一覧	
	(2) 公民館学級講座実績	
	(3) 学校教育との連携	
	(4) 青少年育成関係	
	(5) 読書活動推進関係	
	(6) 芸術文化関係	
	(7) 成人式関係	
4.	社会体育関係	8
	(1) 社会体育関係会議等	
	○体育協会	
	○村内一周駅伝大会	
	○社会体育施設使用調整会議	
	(2) スポーツ団体等	
	○体育協会(13種目)	
	○体育協会以外のスポーツ団体	
	○ジュニアスポーツ団体	
	(3) 社会体育施設利用状況	
	○木祖村運動場	
	○木祖村テニスコート	
	○社会体育館	
	○学校開放施設	
	(4) スポーツ大会・教室等	
	○村民体育祭	
5.	文化財保護事業関係	10
	(1) 文化財保護審議会	
	(2) 研修会への参加	
	(3) 木祖村郷土館	
6.	放課後児童クラブ事業関係	11
	○平成25年度放課後児童クラブ利用状況	
7.	主要建設工事等	13
	(1) 施設整備・管理・修繕	
8.	教育委員会関係委員名簿	14
9.	公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧	15
	○平成25年度 教育委員会・公民館学級講座 (社会教育)	15
	○平成25年度 教育委員会・公民館学級講座 (社会体育)	16
	○平成25年度 教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)	17

1. 教育委員会関係

■ 1) 教育委員会の活動について

現状と評価

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、首長から独立した行政委員会として各都道府県、市町村に設置されており、5人の教育委員により組織され、その合議の下に、教育、文化、スポーツ等に関する教育行政の事務が行われることとなっている。

木祖村教育委員会では、平成25年度において、9回の定例会議を開催し、必要事項を審議、決定したほか、1回の臨時会を開催し、教育委員長、委員長代理の選任を行った。また、平成24年度から保護者の授業参観に合わせ小学校、中学校への訪問を行い、学校内における児童、生徒の様子を見ることや、住民福祉課、保育園、小中学校と連携した就学支援相談体制への委員の参加などの新たな取り組みを行って来ている。

また、各種の研修会等への出席、成人式など教育委員会の主催事業や村の行事にも積極的に参加をしてきた。

課題

教育委員会は教育行政の基本的な方針や委員会の規則や規程の制定、学校その他教育機関の設置や廃止、教育機関の職員の任免、事務事業の評価等は、委員会自らが執行管理をすることになっている。

しかし一方では、各地でのいじめや体罰、教員不祥事などが続く中で、教育委員会のあり方が課題とされている。人事権、予算編成・執行権、条例制定権などは首長部局にあり、また教員人事などについても県教育委員会が行うなどの実態の中で、市町村教育委員会の責任や権限が見えないといったあり方が問われることとなっている。

国や長野県においても市町村教育委員会のあり方について、様々な方向から検討が始められており、今後の動向を注視しなければならない。

(1) 教育委員会の開催

定例会教育委員会を年9回 臨時教育委員会を1回開催

(2) 教育委員関係会議・研修等

市町村と県教育委員会との連絡会議 8回

市町村と県教育委員会との懇談会 1回

関東甲信越静市町村教育委員会連絡協議会総会

平成25年5月31日 茨城県つくば市で開催

木曾郡町村教育委員会連絡協議会総会

平成25年6月7日 大桑村で開催(武重 慧前教育委員長 功労表彰受章)

長野縣市町村教育委員会連絡協議会研修会

平成25年10月18日 大町市で開催(武重 慧前教育委員長 功労表彰受章)

新任教育委員研修会

平成25年8月21日 長野市

委員による小・中学校訪問

小学校 11月22日(金)

中学校 2月12日(水)

中信教育事務所主幹主事 小中学校訪問 (教育委員長 教育長同席)

平成25年10月21日

(3) 教育委員関係表彰受賞等

武重 慧 前教育委員長 地方教育行政功労者表彰受賞

平成12年10月1日～平成24年9月30日

平成22年10月1日より委員長

平成24年9月30日任期満了に伴い退職

平成25年度教育委員会開催経過および協議事項等について

	期日	会議事項
4月定例会	平成25年 4月18日(木)	議案第4号 木祖村立木祖小・中学校評議員の選任について 手塚 和喜 (連合自治会長) 牛丸 俊隆 (民生児童委員協議会代表) (平成25年12月より役職交代 伊藤 秀之) 奥原 修 (学識経験者) 松原 基代 (元PTA会長) 児野 真紀 (現PTA代表) ----- 議案第5号 木祖村文化財保護審議会委員の選任について 大蔵 茂 柳川 浩司 北川 聡 伊藤 徳治 澤頭 修自 湯川 喜義 奥原 修 久保畠 賢一 松原 秀幸 青木 正洋 ----- (任期 平成25年6月14日～平成27年6月13日まで) 平成25年度木祖小学校運営計画について 平成25年度木祖中学校運営計画について 平成25年度社会教育・体育計画について 平成25年度関東甲信越静岡市町村教育委員連絡会総会について
5月定例会	平成25年 5月13日(月)	議案第6号 平成25年度木祖村奨学金の貸付について ----- 教育資金利子補給の申請について(状況報告) ----- 関東甲信越静岡市町村教育委員会連絡協議会研修総会について ----- 木曾郡町村教育委員会平成25年度定例総会について
6月定例会	平成25年 6月7日(金)	平成25年6月議会 提出予定予算案件について ----- 木祖村青少年育成協議会内容報告 ----- 教育資金利子補給の決定について(報告) ----- 長野県教育委員会体罰にかかる実態把握調査結果の公表について ----- 木祖小学校 インフルエンザ感染状況について
7月定例会	平成25年 7月18日(木)	教職員非違行為防止強化月間の取り組みについて ----- 木祖小学校・中学校 一学期のまとめと報告について ----- 平成25年 木祖村成人式について
8月定例会	平成25年 9月4日(水)	教職員不祥事根絶のための教育委員会緊急会議について ----- 平成24年度教育委員会成果報告について ----- 臨時教育委員会開催について
10月臨時会	平成25年10月1日(火)	教育委員辞令交付(唐澤 達夫) ----- 教育委員長選挙について ----- 委員長 唐澤 達夫 ----- 委員長職務代理の指定について ----- 職務代理 青木 瑞穂
11月定例会	平成25年11月22日(金)	平成24年度教育委員会評価報告に対する学識経験者評価について ----- 小・中学校 二学期の様子について ----- 平成26年度小・中学校事業計画及び予算対応について
1月定例会	平成26年 1月22日(水)	平成26年度就学通知について ----- 平成26年度 教育委員会関連事業計画及び予算について
2月定例会	平成26年 2月12日(水)	小・中学校 卒業証書授与式について ----- 中学校長離職式 着任式について
3月定例会	平成26年 3月11日(火)	議案第1号 木祖村子ども読書活動推進計画(案)について ----- 議案第2号 木祖村学校給食センター会計規程の改正について ----- (給食費の改訂) ----- 木祖小・中学校卒業証書授与式および入学式について ----- 中学校長離職式 着任式について ----- 小中学校からの連絡事項について

平成25年度 教育委員会および小中学校関連事業一覧

期日	会議・行事
平成25年04月4日(木)	小・中学校入学式
05日(金)	とちのみ保育園入園式
12日(金)	教委連絡会(木曾合庁)
19日(金)	小中学校PTA総会 転任教職員歓迎会
	定例教育委員会
26日(金)	教委連絡会(松本合庁)
平成25年05月3日(月)	定例教育委員会
23日(木)	小中教委合同研修会
31日(金)	関東甲信越静市町村教育委員連絡会総会
平成25年06月7日(金)	郡町村教委連研修総会(大桑村)
7日(金)	定例教育委員会
平成25年07月4日(木)	長野県町村教育長研修会(山形村 ~5日)
5日(金)	木祖小学校音楽会
18日(木)	定例教育委員会
平成25年08月6日(火)	市町村教委と県教委の懇談会
14日(水)	平成25年木祖村成人式
21日(水)	新任教育委員研修会(長野市)
平成25年09月4日(水)	定例教育委員会
10日(火)	県教委との連絡会
14日(土)	木祖小学校運動会
27日(金)	おおとり祭
28日(土)	おおとり祭
平成25年10月1日(火)	臨時教育委員会
17日(木)	県教委との連絡会
21日(月)	主幹指導主事 小・中学校訪問
平成25年11月0日(水)	県教委との連絡会
22日(金)	小学校訪問及び12月定例委員会
22日(金)	小中PTA合同研修会
28日(木)	小中保健委員会
平成25年12月2日(木)	木祖村安全対策会議
18日(水)	卒業写真撮影
27日(金)	小学校・中学校 二学期終業式
28日(土)	小中学校冬期休業(小学校~1/8 中学校~1/7)
平成26年01月1日(火)	県教委との連絡会
22日(水)	定例教育委員会
平成26年02月4日(火)	県教委との連絡会
6日(木)	公立高校前期選抜(~7日) 発表 2月14日
12日(水)	中学校参観日(教育委員会学校訪問)
平成26年03月6日(木)	県教委との連絡会
11日(火)	公立高校後期選抜 発表 3月20日
11日(火)	定例教育委員会
17日(月)	木祖中学校卒業式(岩原校長離任式)
18日(火)	木祖小学校卒業式
25日(火)	転退職職員送別会(村民センター)
31日(月)	岩原中学校長退職辞令交付

2. 学校教育関係

現状と評価

学校の基本目標

小学校は「子どもが喜んで登校できる学校づくりのために」を、中学校は「生命を大切にし、自ら伸びようとする生徒」をそれぞれ学校の教育目標として運営してきた。

学校評価への取り組み

学校評価への取り組みとして、児童生徒のすこやかな成長を目指し、学校が児童生徒の学習状況や教育課程の実施状況等に関する自己点検・自己評価を行い、その成果や課題を明らかにしながら、学校運営や教育活動の改善を進めるためにその過程を保護者や地域社会に説明することで、説明責任を果たし、開かれた学校づくりを進めていくことを目標にした。その実施に向けて、児童・生徒、保護者からの学校評価アンケートや運動会等の行事に関するアンケートなどを行い、その結果を、学校だより「岩魚」「おおとり」で各家庭に報告するとともに、隣組回覧で地域にも公表した。

また、学校評議員会を2回開催し、学校評価の結果、体カテストの結果等を説明し、評議員との意見交換を実施した。

課題

児童・生徒数が減少していく中で、保育園から中学校まで同じ構成での園、学校生活が続くことになる。子どもたちの人間関係が固定化してゆくことと、そのことによる競争心、向上心の衰退につながらないように指導をしていくことが重要となってくる。単級となったことから、小・中学校とも「木祖っ子クラブ」や「おおとりの時間」など学年を超えた縦割り学習活動を行っている。

中学校では平成25年度に3年生29名の生徒が卒業することにより、平成26年度は生徒数が60人を下回ることとなる。学校運営、生徒会、部活動、また保護者世帯数の減少によるPTA組織等への影響は避けられない状況にある。

小学校の学校評価のアンケート項目の「あなたは学校が楽しいですか」の項目に小学校「あまり思わない」「いいえ」と答えた児童が少数ではあるが存在している。平成25年度においては、長期にわたる不登校の児童・生徒はいないが、今後も注意深く見守っていく必要がある。

小学校は「明るくのびのびした子ども」、中学校は「生命を大切にし、自ら伸びようとする生徒」を教育目標に掲げ、ふるさと木祖村を愛し、生きる力を身につけさせることを重点に、小・中学校それぞれに個性ある教育計画・学校運営計画を作成し、児童・生徒の教育活動の実践をしてきた。

新学習指導要領が、小学校は平成23年度、中学校は平成24年度から実施されている。

(1) 学級編成、児童生徒の状況

本村児童生徒数も社会全体の少子化の進行により年々減少し、小学校は各学年1クラスの6学級と特別支援学級2クラスの8学級で児童数は128名、中学校は各学年1クラスの3学級で生徒数は67名となった。

(児童・生徒数)

木祖小学校					木祖中学校				
学年	学級数	男	女	計	学年	学級数	男	女	計
1 学年	1	12人	12人	24人	1 学年	1	10人	10人	20人
2 学年	1	12人	14人	26人	2 学年	1	12人	6人	18人
3 学年	1	8人	11人	19人	3 学年	1	16人	13人	29人
4 学年	1	13人	10人	23人	特別支援				
5 学年	1	8人	8人	16人					
6 学年	1	12人	8人	20人					
特別支援	2	(5)人	(1)人						
合計	8	65人	63人	128人	合計	3	38人	29人	67人

学級編成・児童生徒・教職員の状況（平成25年5月1日現在 学校基本調査）

小・中学校児童・生徒数の推移

区 分	学 年	年 度								備 考
		25	26	27	28	29	30	31	32	
小学校	1	24	22	19	19	26	22	20	17	H32年度の1年生の数値はH25年度出生見込数
	2	26	24	22	19	19	26	22	20	
	3	19	26	24	22	19	19	26	22	
	4	23	19	26	24	22	19	19	26	
	5	16	23	19	26	24	22	19	19	
	6	20	16	23	19	26	24	22	19	
	小計	128	130	133	129	136	132	128	123	
	比率	100%	102%	104%	101%	106%	103%	100%	96%	H25年度を100とした場合
中学校	1	20	20	16	23	19	26	24	22	
	2	18	20	20	16	23	19	26	24	
	3	29	18	20	20	16	23	19	26	
	小計	67	58	56	59	58	68	69	72	
	比率	100%	87%	84%	88%	87%	101%	103%	107%	H25年度を100とした場合
合計	195	188	189	188	194	200	197	195		
比率	100%	96%	97%	96%	99%	103%	101%	100%	H25年度を100とした場合	

- ※1) 小学校は、H26年度～31年度まで130名前後を維持するもH29年度の136名を頂点に減少傾向となる。H25年度出生数は、H26.1.28現在では13名である。(2・3月出生予定4名)
- 2) 中学校は、ここ数年の中で29名と最も多かった3年生がH25年度卒業となる。それによりH26～H29年度までは60名を割るが、H30年度・31年度は1年生がそれぞれ26名、24名と多く、H29年度に比較し10・11名の増となり、翌H32年度は72名と近年では最も多い人数となるものの、順次減少しこの表には記載していないが、H34年度は60名となる。
- 3) 小・中学校合計では、H26・27・28年度まで190名に満たないが、その後増加しH30年度の200名を頂点に減少傾向となる。

(2) 通学対策

小木曾・菅地区の児童生徒のスクールバスによる通学を援助するため、スクールバスの運行委託費用として小学校 8,285千円、中学校 5,523千円を支出した。

また、スクールバスの運行経路が確保できない児童について、「たんぽぽ号」で通学の足の確保を行っている。

(3) 就学援助費

準要保護児童・生徒世帯(4世帯)に合計 572千円を扶助した。

(4) 学校給食

木祖村学校給食センターで小・中学校児童・生徒・教職員に対し、栄養士1名、調理員4名体制で、小学校203日、中学校198日の給食を供給した。

児童・生徒のより一層の安全安心確保の観点から、給食食材について、毎月の放射能検査のほかに長野県学校給食安心安全対策事業を実施した。また、検査の結果を村ホームページに公表している。

地産地消事業として、生産者グループ「愛菜」と連携し、地元産野菜を給食食材に提供している。

(5) 教員住宅

現在、21戸の教員住宅が教育委員会の管理となっている。このうち、教職員の8名、一般11名の入居があり、3,555千円の貸付け収入があった。

3. 社会教育、公民館関係

現状と評価

教育委員会と公民館が連携を保って生涯学習を進めるために様々な学級や講座を行ってきた。

女性セミナーや大人の学級では、世代間のふれあい交流や、健康や生きがいにつながる村内散策、村の宝講座などを継続して実施した。歴史文化を学ぶ場としてふるさと講話を分館と連携して開催した。

文化祭展示会は各分館を中心に行われ、各会場を回るシャトルバスの運行などにより来場者は増加している。

芸能祭は出演団体が15団体となり、各サークルの発表の場として定着してきた。

源流図書館は開設5年目を迎えた。図書館利用者カードの発行数は徐々に増加し、減少傾向にあった貸出冊数、来館者数は増加した。

課題

教育委員会や公民館で行う事業については参加者はやや固定化している傾向にある。様々なサークル活動が活発に行われ、芸能祭への参加団体を見ると若年層の新しいサークル活動が始まってきている面もある。村民センターや転作研修センターなどの公共施設を使用しての定期的な活動をしている団体が多くなり、小学校体育館の開放などで対応をしている実態がある。

ふるさと講話については各分館ごとに開催をしているが、各会場とも参加者が少なく、合同により一会場での開催の検討も始まってきている。

文化祭展示会は各分館ともに出展者の減少が課題となっている。学校文化祭でのPTA作品の展示や、各分館でも「切り絵教室」などの開催に合わせて作品の出展を行うなどの企画をした。

源流図書館の利用状況については、その存在についての村民への知名度はかなり浸透していると考えられる。図書館だよりの発行や若い世代についてはPTA文庫もあることから、学校参観の機会などに学校やPTA役員からも利用について連絡をしている。前述のように、平成25年度においては貸出冊数などが増加に転じたが、今後も急激な増加を期待するのではなく、現在の利用者の満足度を向上させながら、増加につながる様な取り組み方もあるのではと考える。

(1) 社会教育・公民館関係の会議、行事一覧

今年度も社会教育委員、公民館分館運営委員を中心に各種研修会への参加や交流会を通じて各委員の資質の向上に務めた。また公民館主催行事への運営にご協力いただいた。

(2) 公民館学級講座実績

年度当初策定した社会教育計画に基づき、「だれでも、いつでも、どこでも、どんなことでも」参加できる、学習できる、集まれる、ふれあえる、といった環境づくりに努めた。

昨年に引き続き、分館と連携して歴史文化を学ぶ場ふるさと講話を開催した。女性セミナーや大人の学級では、世代間のふれあい交流や、健康やいきがいにつながる村内散策などを継続して実施した。

パソコン講座はあり方を見直し、デジタルカメラ講座の開設とし、簡単なデジタルカメラの取り扱いから、写真の取り方、プリントアウトなどの技術を取得できる講座とした。また、参加者の作品を文化祭展示会に出展し、展示会の作品確保と併せた企画とした。

また、パソコン教室を10年目を節目に、小学生を対象に行っていた学校ホームページ作成講座を見直すこととし、小中学校のホームページを併せて新たに構築しなおした。更新しやすくすることで、学校情報発信が容易に行えるようになった。（その他、実績一覧は別掲）

(3) 学校教育との連携

大人の学級では、平成25年度から新しい試みとして、戦争体験を通して中学生と高齢者の方で交流会を行なった。「平和への希求」の朗読を実施し、中学校で行っている平和教育とのタイアップ企画とした。平成26年度も継続する方向である。

そのほか、大人の学級は、学校給食や音楽会、おとしり祭などの機会を通じて、小中学生との交流を実施している。

小中学校、PTAに依頼をし、児童・生徒、PTA会員の作品を文化祭展示会に展示した。

平成25年度 社会教育・公民館関係の会議・事業一覧

月 日	会議・研修会名	開催場所	参加者数
4月18日	木祖村社会教育委員の会議(定例教委合同)	村民センター	17名
11月29日	木祖村社会教育委員の会議	役場	7名
5月22日	木曾郡社会教育委員連絡協議会総会	大桑村	2名
5月27日	中信地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会	総合教育センター	2名
6月17日	長野県社会教育委員連絡協議会総会・講演会	総合教育センター	3名
6月25日	つながる！地域子育て研修会	松本合同庁舎	2名
10月3日・4日	第61回長野県公民館大会	伊那市	5名
11月30日	学社融合フォーラム	総合教育センター	3名
11月10日	木曾郡公民館大会	木曾町日義	18名
11月6日	中信地区社会教育委員連絡協議会理事会・地区別研修会	生坂村	2名
8月14日	木祖村成人式	村民センター	対象36名
10月26日・27日	第40回記念木祖村文化祭展示会	村内	
11月3日	芸能祭	村民センター	

(4) 青少年育成関係

7月の啓発活動は社会を明るくする運動と合同で行い、JR利用者を中心に啓発活動を実施した。また11月にはPTA会長など役員のほか、学校長や駐在にも参加していただき、中学校の下校巡視5班(藪原神社の坂、日野屋前、役場前バス停、とちのみ保育園前、吉田バス停前)に分かれて行った。

平成25年度 青少年育成協議会関係の会議・事業一覧

月 日	会議・事業名	開催場所	参加者数
平成25年05月30日(木)	青少年育成連絡協議会総会	役場	35名
平成25年07月02日(火)	強調月間啓発活動・社明運動	藪原駅	13名
平成25年11月08日(金)	強調月間村内巡回	村内一円	2名
平成25年11月19日(火)	小中学校下校巡視	村内一円	13名

(5) 読書活動推進関係

平成21年度開館した地域図書館を中心に、児童生徒をはじめ村民にも読書活動が高まるよう、図書のみならず生涯学習情報の場として充実を図っている。

平成26年3月25日 図書館運営委員会と開催した。

運営状況：平日午後1時～6時開館 土日午前9時～午後5時開館、月曜定休日

平成25年度開館日数：297日 利用登録者数：21名+小中学生

利用冊数：一般1,566冊+中学生 11冊

図書館協力員(有償ボランティア) 13名が半日を単位に交代勤務している。

源流図書館図書貸出冊数

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
4月	153	96	89	150
5月	152	128	68	141
6月	120	146	104	139
7月	136	116	106	131
8月	118	109	115	142
9月	114	128	127	143
10月	135	144	138	137
11月	110	120	88	148
12月	142	104	127	145
1月	128	186	145	125
2月	111	129	152	120
3月	0	0	42	56
合計	1,419	1,406	1,301	1,577

源流図書館来館者数

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
4月	67	32	25	48
5月	84	61	26	53
6月	59	61	41	56
7月	67	45	37	49
8月	65	48	30	52
9月	63	44	41	47
10月	70	67	50	59
11月	57	53	30	52
12月	74	34	53	46
1月	69	74	50	55
2月	70	53	80	63
3月	0	0	20	40
合計	745	572	483	620

(6) 芸術文化関係

木祖村文化祭展示会と芸能祭は第40回を迎えた。展示会は 10月26～27日 村内6会場で、芸能祭は 11月3日に村民センターで開催した。

展示会、芸能祭とも、日ごろの公民館活動やサークル活動の発表の場としての定着をしてきた。

展示会は出展作品が減少傾向にあり、前述のように、小中学生や小中PTAの出展協力やデジタルカメラ講座、陶芸教室などの各講座での作品展示や各分館でも切り絵教室などの企画による作品の展示をした。

芸能祭は、コーラス、ダンスなど若い世代による参加者が増加している。平成25年度は15団体の参加となり、発表者の増に併せて観覧者の人数も増加してきている。高齢者の観覧に配慮し、椅子席を増設した。

木曾文化公園自主事業企画実行委員会への運営協力。

各種サークル活動の支援(マナビー通信による情報提供)

(7) 成人式関係

成人式は毎年8月14日村民センターにて開催

対象者 平成4年4月2日～平成5年4月1日 36名

【当日出席者】

成人者 29名 来賓 25名 恩師 7名 主催者 17名 合計 78名

4. 社会体育関係

現状と評価

源流スポーツ大学は、「シェイプアップ学科」、「ヨガ教室」等を行っている。人気のある講座への参加者は微増をしている一方で、参加者が固定化している状況にある。

一方で、小学生を対象とした「すくすく倶楽部」には、学校児童の65%近くの子どもが登録している。子ども数が減る中で地域で遊ぶ機会が減ってきていることが背景にあると思われる。

村内一周駅伝大会は参加チーム数は、5区間 30チーム、10区間 4チームとなった。藪原地区の自治会から選手が集められないといった声があり、平成25年度は 5区から7区までが藪原下町チームとして参加した。また、村内企業によるチームの参加も増えた。

綱引き大会については参加チーム行政区やチーム数の減少固定化が続いてきたため中止とし、公民館藪原分館と藪原分館、スポーツ推進委員との合同により、藪原区民ミニ運動会を試行的に実施した。

課題

源流スポーツ大学の参加者数の少ない講座については、どの段階で見直しをするかの見極めが難しい状態である。平成24年度に比べると参加人数もやや増加し、少ない人数であってもほとんど毎回参加している人がいる実態であることから、すぐに廃止や見直しといったことができないのが現状である。

村民の趣味の多様化により、スポーツ団体が増え、個々の団体の構成員が減っていく傾向がある。特に少子化、高齢化の進む中で少年部門の団体やゲートボール部など構成員が減少し、維持が困難な状況も生じてきている。

村内一周駅伝大会については、藪原地区の自治会のように選手が集められないといった傾向にあり、今後、合同チームでの参加などへ移行する可能性もある。一方で、村外者による団体の参加も数チームある。

(1) 社会体育関係会議等

今年度も、体育協会については年間計画に沿って役員会等を開催し、その都度各部へ報告や依頼をした。また、郡総体関係についても積極的な参加を依頼し、反省事項等は郡の会議へも報告をした。第55回となった村内一周駅伝大会は11月3日に行われ、参加チーム数も 5区間 30チーム、10区間 4チームとなり、盛大に開催することができた。

○体育協会

平成25年度 木祖村体育協会の会議・事業一覧

日 時	内 容	開催場所
平成25年04月22日(月)	村体育協会代議員会	役場2階大会議室
平成25年06月08日(土)	木曽郡体育協会定期総会	木曽町
平成25年07月28日(日)	木曽郡総合体育大会開会式	大桑村
平成25年09月05日(木)	村体育協会役員会	役場2階大会議室
平成25年10月12日(土)	日進市体育協会との交流会	こだまの森
平成25年10月28日(月)	村体育協会役員会	役場2階大会議室
平成26年01月29日(水)	木曽郡総体冬季スキー大会主将会議	木曽町
平成26年03月19日(水)	村体育協会役員会	役場2階大会議室

○村内一周駅伝大会

第55回(平成25年度)

木曽川源流村内一周駅伝大会 参加チーム等

第55回(平成25年度) 木曽川源流村内一周駅伝大会 参加チーム等

出場チーム			役員等	
5区間の部	30チーム	150名	大会役員	18名
10区間の部	4チーム	40名	競技役員	93名
補欠登録者		44名	交通安全協会	45名
選手計		234名	役員等計	156名
			合 計	390名

平成25年度 村内一周駅伝大会会議等

日 時	内 容	開催場所
平成25年09月26日(木)	駅伝大会打ち合わせ会議	役場2階大会議室
平成25年10月25日(金)	駅伝大会最終監督会議	役場2階大会議室
平成25年10月28日(月)	駅伝大会競技役員打合せ会議	役場2階大会議室
平成25年11月03日(日)	第55回村内一周駅伝大会	村内
平成25年11月20日(水)	駅伝大会反省会	役場2階大会議室

○社会体育施設使用調整会議

平成25年度 社会体育施設調整会議

日 時	内 容	開催場所
平成25年07月16日(火)	使用調整会議(8月~11月まで)	役場2階大会議室
平成25年11月22日(金)	使用調整会議(12月~翌年3月まで)	役場2階大会議室
平成26年03月19日(水)	使用調整会議(4月~7月まで)	役場2階大会議室

(2) スポーツ団体等

スポーツ団体は体協を中心に22団体が活動をしている。活動は各団体でそれぞれ行なっており、教育委員会として相談や依頼を受け対応をしている。

○体育協会(13種目)

スキー部 野球部 剣道部 陸上部 ソフトテニス部 射撃部 弓道部
ソフトボール部 バドミントン部 ゲートボール部 ゴルフ部 卓球部
マレットゴルフ部

○体育協会以外のスポーツ団体

ソフトバレー愛好会 軽スポーツ同好会 バスケットボールサークル

○ジュニアスポーツ団体

学童野球 少年野球 ジュニアスキークラブ ジュニア卓球クラブ 少年剣道部
ジュニアフットサルクラブ

(3) 社会体育施設利用状況

○木祖村運動場

定期利用 体協野球部 体協ソフトボール部 学童野球 少年野球

○木祖村テニスコート

定期利用 体協ソフトテニス部

○社会体育館

定期利用 体育協会（剣道部・弓道部・バドミントン部・卓球部）

体協以外（ソフトバレー愛好会・源流スポーツ大学・バスケットボールサークル）

ジュニア（ジュニア卓球クラブ・少年剣道部・ジュニアフットサルクラブ）

雨天時のみ（学童野球・少年野球）

冬期間のみ（体協野球部・体協ソフトボール部・体協ソフトテニス部・学童野球・少年野球）

その他 合宿等

○学校開放施設

木祖小学校体育館・校庭

利用団体（学童野球・軽スポーツ同好会・すくすく倶楽部・バスケットボール教室・陸上教室）

木祖中学校体育館・校庭

利用団体（ジュニアフットサルクラブ・体協バドミントン部・ソフトバレー愛好会）

その他 合宿等

(4) スポーツ大会・教室等

スポーツ教室については、小中学生対象の教室を中心に開催した。また、健康づくりの一環として、一般村民向けへ健康づくりや身体づくりの教室を開催した。体育の日を中心に村民体育祭を開催した。

○村民体育祭

開催種目

教委主催 藪原区民ミニ運動会・ウォークラリー大会・ソフトバレー大会（共催）・フットサル大会（共催）

各部主催 野球大会・少年剣道大会・ソフトテニス大会・射撃大会・弓道大会
バドミントン大会・ゲートボール大会・ゴルフ大会
卓球大会・マレットゴルフ大会

・その他の大会・教室は別途一覧参照

5. 文化財保護事業関係

現状と評価

文化財保護審議会の活動と郷土館の運営を軸に進めてきた。村指定文化財をパトロールし、状態を確認した。天降社オオモミジ、田の上観音堂「シダレザクラ」の施肥作業を実施した。

天降社オオモミジ、菅エドヒガンザクラの支柱取り替え、平成26年2月降雪による菅エドヒガンザクラの枝の折損への対応を実施した。

鳥居峠の藪原側登り口付近の「切堤遺構」ではないかとされた個所について委員による調査を実施したほか、平成25年度より、ブックレット作製事業に着手した。

課題

お六櫛や藪原祭りなどの伝統文化を将来に継承していくことや鳥居峠や藪原の町並みの景観の維持のために、更に村民の理解を求めていく必要がある。

また、伝統文化、伝統工芸の伝承のために後継者の育成も必要な状況となっている。

(1) 文化財保護審議会

審議会の開催（5回）、天降社オオモミジ施肥作業、文化財パトロールなどを行った。

田の上観音堂「シダレザクラ」について、平成24年度の樹木医の診断を受け、今後の樹勢回復への対処として、4月上旬頃を目途に桜の木周辺7ヶ所に穴を掘り施肥を行なった。

天降社のオオモミジ、菅エドヒガンザクラの枝の支柱が老朽化していたことから、取り替えを行った。

平成26年2月の大雪により、花ノ木のハナノキと菅エドヒガンザクラの枝が折損した。

鳥居峠の藪原側登り口付近にある台状（堤状、土手状）の形状について、「切堤遺構」ではないかとの指摘について、その形成過程を確認し、街道整備のための土木工事に伴う人工的な建造物（切堤）かを判断するため試掘調査を実施した。結果、この独立した台状地形は人為的に作られたものではなく、自然地形の可能性が高く、沢の流れが山を削り現在のようない独立した土手が形成されたものと推察された。

ブックレットについては、第一刊「藪原まつり」として、主に藪原地区の審議会委員が中心となり伝統ある「藪原まつり」をわかりやすく丁寧に解説し1,500冊を刊行した。子どもたちがお祭りの歴史を学び、村外や観光客にも紹介できる内容に仕上がりに、村内各戸へ配付するとともに各関係機関へ寄贈した。

(2) 研修会への参加

日 時	内 容	開催場所
平成26年05月20日（火）	木曾郡文化財保護連絡協議会研修総会	木祖村
平成25年11月09日（土）	長野県文化財保護研修会	塩尻市

(3) 木祖村郷土館

平成25年度の有料入場者数は 225名で、入場料は 55,300円となった。

一般 (300円)	団体 (200円)	小中学生 (100円)	合計
112人	104人	9人	225人
33,600円	20,800円	900円	55,300円

6. 放課後児童クラブ事業関係

現状と評価

平成25年度より教育委員会の所管事業となった。増加傾向にある登録児童数に対応するため指導員、補助員の増員を図り、一日の指導員体制を従来の3名から4名とした。

月曜日から金曜日は、放課後から午後6時まで、長期休暇、学校振替日等は午前8時～午後6時まで開所している。

月1回木曾郡放課後児童連絡会が開催され、木曾郡の各クラブの情報等を交換し、施設の見学もしている。

課題

小学校の余裕教室を利用することにより実施をしているが、児童数の増加により、手狭になってきている。加えて、低学年と高学年の利用時間の過ごし方（学習面など）の違いなどもあり、現施設での対応が困難な面が生じてきている。

また、特別な配慮が必要な児童の対応など新たな課題が生じてきている。

・学年別登録児童数

平成25年度 学年別児童登録者数

一年生	二年生	三年生	四年生	五年生	六年生	合計
16人	18人	5人	13人	4人	1人	57人

- ・開所日数：241日（内長期日数：33日）
- ・利用児童延人数：2,900人
- ・平均人数：14人

○平成25年度放課後児童クラブ利用状況

H22～25年度木祖村放課後 児童クラブ利用状況

①平成22～25年度登録児童数

年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
22年	9	3	6	3	2	1	24
23年	5	10	3	6	3	2	29
24年	17	5	10	3	2	3	41
25年	16	18	5	13	4	1	57

②年間運営日数

年度	登校日	長期休	振替休	土曜日	合計
22年	210	10			220
23年	209	29	4		242
24年	210	29	3		242
25年	209	29	4		241

③平日保育日数、児童人数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22年日数	19	18	22	16	10	19	19	20	19	16	19	13	210
延人数	99	88	121	100	67	120	100	174	182	107	142	95	1,395
平均人数	5	5	6	6	7	6	5	9	10	7	7	7	7
23年日数	18	18	21	18	10	18	19	20	18	16	21	12	209
延人数	145	107	157	149	72	181	170	211	179	117	146	148	1,782
平均人数	8	6	7	8	7	10	9	11	10	7	7	12	9
24年日数	18	21	20	16	9	18	21	21	18	15	19	11	207
延人数	304	348	298	240	147	288	319	328	292	284	272	165	3,285
平均人数	16	17	15	15	16	16	15	16	15	19	14	15	16
25年日数	18	21	19	17	8	18	21	20	19	16	19	12	208
延人数	285	244	281	245	106	234	278	301	314	190	230	192	2,900
平均人数	16	12	15	14	13	13	13	15	17	12	12	16	14

④振替休業日数、児童数

区分	5月	6月	7月	9月	10月	合計
23年日数	1	1		1	1	4
人数	0	4		6	4	14
平均	0	4		6	4	4
24年日数		1		1	1	3
人数		13		6	9	28
平均		13		6	9	9
25年日数		1	1	1	1	4
人数		13	3	4	9	29
平均		13	3	4	9	7

⑤長期休業日数、児童数

区分	4月	7月	8月	12月	1月	3月	合計
22年日数					1	9	10
延人数					2	56	58
平均人数					2	6	6
23年日数	2	2	13	1	2	9	29
延人数	11	17	84	5	4	72	193
平均人数	6	9	6	5	2	8	7
24年日数	2	4	11	1	4	9	30
延人数	14	55	156	5	60	109	399
平均人数	7	14	14	5	15	12	13
25年日数	3	4	11		3	8	29
延人数	46	105	173		36	200	560
平均人数	15	8	16		12	25	19

⑥キャンセル件数

区分	平日	振替	長期	合計
22年日数	210		10	220
延件数	167		52	219
平均	0.8		5	6
23年日数	209	4	29	242
延件数	306	5	52	363
平均	2	1	2	5
24年日数	210	3	29	242
延件数	528	16	113	657
平均	3	5	4	12
25年日数	208	4	29	241
延件数	417	11	109	537
平均	3	3	5	11

7. 主要建設工事等

(1) 施設整備・管理・修繕

校舎等の修繕については施設が老朽化してきていることから修繕箇所も多く出てきているが、順次対応をしてきている。

小学校改修工事計画のための基本設計委託事業を実施した。(2,573千円)

安全性の向上や教育環境整備として、小学校は保健室にシャワー設置工事(483千円)、中学校は昇降口、特別教室棟土間補修工事(4,515千円)、校門階段修繕工事(1,113千円)を実施した、

小中学校の教員用パソコンとサーバーを更新し、新たなリース契約を実施した。

老朽化と耐震強度不足が指摘された「青年の家」について、木造公共施設整備事業補助金と過疎対策事業債により、旧建物の解体と造成工事、「地域交流施設 青年の家」の建設を行った。

集会施設「柴原生活改善センター」の屋根及び外壁の塗装工事を実施した。

平成25年度 主要建設事業等

(単位：円)

目名称	事業名	事業費	業者名
小学校費	木祖小学校改修工事基本設計業務委託料	2,572,500	エビスワ建築設計室
	木祖小学校保健室シャワー設置工事	483,000	エスメックフル
中学校費	校門階段修繕工事	1,113,000	有限会社 牛丸建設
	昇降口及び特別教室等土間補修工事	4,515,000	木曾土建工業株式会社
社会教育費	平成25年度 地域交流施設建設工事 設計監理委託業務	4,042,500	奥原建設(有)一級建築士事務所
	平成25年度 地域交流施設造成工事 工事請負費	10,668,000	木曾土建工業株式会社
	平成25年度 地域交流施設建設工事 工事請負費	38,325,000	西野建築 西野 正
	平成25年度 柴原生活改善センター屋根・外壁塗装工事	2,572,500	笹川左官 笹川 万喜男

8. 教育委員会関係委員名簿

教育委員

委員長	唐澤 達夫
職務代理	青木 瑞穂
委員	永島 芳晃
	湯川 龍磨

学校評議員

	手塚 和喜	連合自治会長
	牛丸 俊隆	民生児童委員協議会長
	(伊藤 秀之)	平成25年12月より
	奥原 修	学識経験者
	松原 基代	元PTA会長
	児野 真紀	保護者代表

文化財保護審議会委員

会長	柳川 浩司
副会長	松原 秀幸
委員	伊藤 徳治
	大蔵 茂
	奥原 修
	北川 聡
	久保畠 賢一
	澤頭 修自
	湯川 喜義
	青木 正洋

社会教育委員・公民館運営審議会委員

代表	原 悦子
代理	青木 恭一
委員	辺見 元孝
	松原 基代
	林 孝
	久保田 きよみ
	岩原 茂樹

公民館

本館	公民館長	柳川 浩司
藪原分館	分館長(副公民館長)	内山 文彦
	副分館長	深澤 衿子
小木曾分館	分館主事	村井 千秋
	分館長(副公民館長)	青木 功
菅分館	分館主事	永瀬 健弘
	分館長(副公民館長)	奥原 利明
藁原分館	分館主事	木山澤 福夫
	分館長	青木 昭好
吉田分館	分館主事	田上 利久
	分館長	湯川 修
	分館主事	松原 浩昭

スポーツ推進委員

西田 秀明
辺見 元孝
上野 あやみ
寺平 單
神出 達樹

9. 公民館・社会教育・社会体育関係事業一覧

○平成25年度 教育委員会・公民館学級講座（社会教育）

平成25年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座開催台帳

社会教育編

1

講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数	内容	参加費	会場	備考
家庭教育学級	家庭	6/16	辺見 元孝	とちのみ保育園 保護者	80組	親子であそぼう		とちのみ保育園	講義 保育園共催
		7/25	古畑 智子		44	子ども達の歯の様子			
ミニ講座	家庭	7/8	森下 静香	保育園入園前 の子どもと保護者	17	ヘアークット		子育て支援センター みやのもり	支援センター共催
		7/19	奥谷 佳奈		23	美・骨盤体操			
		10/22	奥谷 佳奈		19	骨盤体操			
		2/17	森下 静香		28	ヘアークット			
大人の学級	一般	4/26	青木 瑞穂	村内一般	76	開講式 ～歌って元気はつらつ～		村民センター	講義・実技
		5/21	館長		34	郡内遠足 ～須原宿と定勝寺～	1,200	大桑村	講義
		6/4	館長		21	小学生交流 ～給食交流～	280	小学校	研修
		7/1	辺見 元孝		26	生活体力測定 ～元気に暮らす体 のチェック～		社会体育館	実技
		8/26	奥原 修		30	ふるさと講座（1）～小木曾の 文化財散策～		小木曾	散策
		9/27	館長		30	中学生交流 ～中学校おおとり祭 ～		中学校	交流
		10/18	館長		40	県内遠足 ～戸隠神社と紅葉の鏡 池～	3,000	北信	研修
		11/14	棚秋 洋平		26	ふるさと講座（2）～植物に学 ぶ～		村民センター	講義
		12/5	田上望・武居孝男 （戦争体験を記録する会）		31	平和・人権学習 ～戦争体験聞き 取り集を読む～		中学校	講義 中学3年生29名
		3/3	館長		35	閉講式 ～保育園ひな祭り交流～		とちのみ保育園	交流
女性セミナー	女性	4/30	県職員	村内在住女性	20	振り込み詐欺被害防止について		村民センター	講義
		5/28	原 悦子		19	郷土料理体験	200	村民センター	実習
		6/21	横山 征雄		13	物づくり体験①（切り絵）	300	村民センター	実技
		7/25	林 愛子		15	物づくり体験②（フラワーアレン ジメント）	300	村民センター	実技
		8/24	館長		13	郡内研修		木曾町開田	研修
		9/17	主事		9	ニュースポーツ体験		社会体育館	実技
		10/11	横山 征雄		11	物づくり体験③（切り絵）	300	村民センター	実技
		11/23			20	芸術鑑賞（バレエ講演）	3,000	木曾文化公園	鑑賞
陶芸教室	趣味	5月～9月	高木 勇	村内一般	32	世界に一つだけの作品を作ろう		小学校図工室	実技
木祖村の宝講座 「木祖村のトキノ キについて」	教養	5/26	館長	村内一般	39	水木沢源頭コースハイキング		水木沢	実習
		10/20	館長		8	トチの実料理にチャレンジ		村民センター	実習
古文書講座	教養	12/18	館長	村内一般	9	古文書を読む基礎①	200	村民センター	講義
		1/9	館長		10	古文書を読む基礎②	200	村民センター	
		1/19	太田 秀保		8	かなを中心に読む		転作センター	
		3/1	太田 秀保		4	郷土館の古文書を読む①		村民センター	
IT講習会	教養	10月	木曾ITSC	村内一般	14	デジタルカメラ講座	4,000	小学校パソコン室	実習
魚釣り・魚つかみ	自然	8/14	木曾漁協木祖支部	小学生	30	小中学生魚釣り教室		村内	体験、青少年協共催
ブックスタート	家庭	10ヶ月検診時		乳児検診受診 親子	20	ブックスタートバック等の配布		保健センター	住民福祉課共催
地域図書館講座	家庭	6/7	ほがらか絵本畑	保育園児と 保護者	70	読み聞かせ		とちのみ保育園	
	教養	11/2	えいごであそぼう！	小学生	20	読み聞かせ、英語版ハンカチ落とし		小学校	

○平成25年度 教育委員会・公民館学級講座（社会体育）

平成25年度 木祖村教育委員会・公民館学級講座等開催台帳

社会体育編

2

講座名	区分	開催日	講師	対象者	参加人数等	内容	参加費	会場	備考
すくすく倶楽部	体育他	4月～翌年3月	辺見 元孝他	小学生	85名 (登録数)	学校体育の延長としての運動教室及び体験事業等	500	小学校体育館他	別紙参照。
すくすくSCHOOL	体育	8/27	辺見 元孝	中学生	16	郡陸へ向けた走りの基礎を中心に開催（体育の授業で実施）		中学校体育館	中学2年生対象に実施
シェイプアップ学科	健康	5月～8月で10回	辺見 元孝	村民一般	20	効率の良い運動で脂肪の燃焼を目指す		社会体育館	源流スポーツ大学2013
体カアップ学科	健康	9月～11月で10回	辺見 元孝	村民一般	11	個人の能力に応じた運動により体力増進		社会体育館	
水中運動学科	健康	6月～8月で6回	花村 雷江	村民一般	7	水中での運動とアクアビクス	1,500	木曾町福島プール	
エアロビ教室	健康	5月～9月で10回	平井 峰子	村民一般	7	エアロビクス		小学校体育館	
ヨガ学科	健康	5月～9月で10回	武井 有佳子	村民一般	25	ストレッチヨガ		社会体育館	
社会体育館開放	健康	12～3月で39日		村民一般	延88人	冬季ウォーキング用に社会体育館開放		社会体育館	
源流トラッククラブ	体育	通年	教育委員会	小学校4～6年生	15	陸上大会及び体カアップをめざした練習		小学校校庭 小学校体育館	
ソフトボール教室	体育	6月～9月	松原基代	小学校4年生～6年生	11	投げ方など基本的な動きを指導		小学校校庭	最終日には交流試合実施
第11回ソフトバレーリーグ戦（第1節）	体育	5月～7月		村民一般	17チーム	2ブロックに分け開催	1チーム 500円	社会体育館	
第11回ソフトバレーリーグ戦（第2節）	体育	8月～9月		村民一般	17チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
第11回ソフトバレーリーグ戦（第3節）	体育	11月～12月		村民一般	17チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
第11回ソフトバレーリーグ戦（冬季リーグ）	体育	1月～2月		村民一般	12チーム	2ブロックに分け開催		社会体育館	
村民体育祭 ソフトバレー大会	体育	10/9		村民一般	10チーム	総当たり戦 50人		社会体育館	
村民体育祭 萩原地区ミニ運動会	体育	10/6		村民一般	自治会 5チーム	萩原地区住民を対象としたミニ運動会を開催170人参加		社会体育館	
村民体育祭 ウォークラリー大会	体育他	10/6		村民一般	42	すくすく倶楽部共催でウォークラリー大会を開催		萩原地区	NPO法人水の始発駅協力の
村民体育祭 フットサル大会	体育	10/5		村民一般	5チーム	総当たり戦 30人		社会体育館	
第55回木曾川源流 村内一周駅伝大会	体育	11/3		村民一般	一部30チーム 二部 4チーム	村内一周をつなぐ、伝統の駅伝大会		村内一円	小木曾南6連覇！

○平成25年度 教育委員会・公民館学級講座(すくすく倶楽部)

平成25年度 すくすく倶楽部 年間活動実績

すく〜る・スキー

N o	開催日	タイトル	場所	内 容	参加児童	jrリダ-	保護者 他
1	5月18日(土)	すく〜る(全学年)①	中止				
2	5月25日(土)	すく〜る(全学年)②	小学校体育館	学校体育授業の補助として開催。	19	1	
3	6月22日(土)	すく〜る(全学年)③	小学校体育館		33		
4	6月29日(土)	すく〜る(全学年)④	小学校プール		32	2	
5	7月6日(土)	すく〜る(全学年)⑤	小学校体育館		28	2	
6	8月10日(土)	すく〜る(全学年)⑥	小学校プール		9	1	
7	8月17日(土)	すく〜る(全学年)⑦	小学校プール		5	1	
8	8月24日(土)	すく〜る(全学年)⑧	小学校プール		11		
9	8月31日(土)	すく〜る(全学年)⑨	小学校体育館		5	1	
10	9月7日(土)	すく〜る(全学年)⑩	小学校体育館		16	1	
11	10月5日(土)	すく〜る(全学年)⑪	中止				
12	10月12日(土)	すく〜る(全学年)⑫	小学校体育館	〃	11		
13	11月9日(土)	すく〜る(全学年)⑬	中止				
14	11月16日(土)	すく〜る(全学年)⑭	小学校体育館	〃	10		
15	1月18日(土)	スキー教室 (低学年)	やぶはら高原スキー場	レベル別に別れて、スキーをしました。	13		
16	2月1日(土)				12		
17	2月8日(土)				3		
18	2月15日(土)				中止		

物づくり体験

1	6月1日(土)	サンドプラスト体験 (午前低学年・午後高学年)	村民センター	人気講座!グラス等にオリジナルの模様を付けました。	41		11
2	11月23日(土)	クッキング① (1・3・5年生対象)	小学校調理室	家庭でも出来る手軽な料理づくりに挑戦しました。	14		18
3	11月30日(土)	クッキング② (2・4・6年生対象)	小学校調理室		14		12
4	12月14日(土)	お楽しみ会・ケーキづくり	中止				
5	3月1日(土)	開講式&お楽しみ会	村民センター	開講式&ケーキづくり&お楽しみ会を開催しました。	50	2	6

野外活動・体験

1	4月27日(土)	開講式・レクリエーションゲーム	社会体育館	開講式後、レクリエーションゲームを行ないました。	53	2	1
2	5月19日(日)	弓道体験(高学年対象)	中止				
3	5月26日(日)	ハイキング・水木沢源流めぐり	水木沢天然林	水木沢の源流へハイキングに行きました。	30	1	8
4	6月16日(日)	マレットゴルフ体験	こだまの森 マレットゴルフ場	マレットゴルフを体験しました。	4		1
5	7月21日(日)	カヌー体験(PTA共催)	奥木曾湖	奥木曾湖でカヌーに乗ります。水遊び。	36	3	20
6	7月30日~31日	キャンプ(高学年対象)	こだまの森	高学年対象にキャンプを実施。	20	3	
7	8月4日(日)	川遊び(PTA共催)	木曾川	小学校前付近の川で、川遊びを実施。	30	4	28
8	8月18日(日)	木曾川源流探検(PTA共催)	木曾川源流の碑 (鉢盛山登山道入口)	源流の碑を見ながら、河原で魚の観察などを行いました。	13	1	6
9	10月6日(日)	ウォークラリー大会	数原地区	数原地区をクイズに答えながら散策しました。	27	2	13
10	1月12日(日)	正月の遊び体験	役場大会議室・ 役場前駐車場	正月の伝統行事、凧上げや昔遊びを体験しました。	11		9

合計33回開催(5回中止)

550 27 133